

第 1 3 7 回 国 会 概 観

—衆議院解散—

第137回国会（臨時会）は9月27日に召集された。

内閣は、同日午前の閣議において、衆議院を同日に解散することを正式に決定した。

召集日の正午過ぎ、衆議院本会議において、土井たか子衆議院議長は議席の指定を行った後、伝達された解散詔書を朗読し、衆議院は解散された。

参議院では、午前中開会された本会議において議席の指定が行われただけで本会議休憩中衆議院が解散されたため、同時に閉会となった。

なお、召集日当日の衆議院解散は、昭和41年の第1次佐藤内閣、昭和61年の第2次中曽根内閣に続いて3回目であった。

【 総 選 挙 】

閉会後の10月20日、第41回衆議院議員総選挙が初の小選挙区比例代表並立制により実施された。

総選挙の結果は、自民党は239議席と議席を伸ばしたものの、過半数に達しなかった。また、新進党は156議席、民主党は52議席、共産党は26議席、社民党は15議席、新党さきがけは2議席、民主改革連合は1議席、無所属9議席となった。

今回の投票率（全国平均）は、小選挙区で59.65%、比例代表で59.62%となり、史上最低であった前回の第40回総選挙の投票率（全国平均）67.26%をさらに下回り、総選挙としては初めて60%を割り込んだ。

1 参議院役員等一覽

(会期終了日 平成8. 9. 27現在)

役員名		召集日	会期中選任
議	長	斎藤 十朗	
副	議 長	松尾 官平	
常 任 委 員 長	内 閣	鎌田 要人	
	地方行政	渡辺 四郎	
	法 務	続 訓弘	
	外 務	釘宮 馨	
	大 蔵	松浦 孝治	
	文 教	清水 嘉与子	
	厚 生	上山 和人	
	農 林 水 産	真島 一男	
	商 工	木宮 和彦	
	運 輸	直嶋 正行	
	通 信	峰崎 直樹	
	労 働	勝木 健司	
	建 設	鴻池 祥肇	
	予 算	大河原太一郎	
	決 算	野沢 太三	
	議 院 運 営	下稲葉 耕吉	
	懲 罰	吉田 之久	
調 査 会 長	国 際 問 題	林田 悠紀夫	
	国 民 生 活	鶴岡 洋	
	行 財 政	井上 孝	
政治倫理審査会	長	岩崎 純三	
事 務 総 長		黒澤 隆雄	

2 会派別所属議員数一覧

(会期終了日 平成 8. 9. 27 現在)

会 派	議員数	①10. 7. 25 任期満了			②13. 7. 22 任期満了		
		比 例	選挙区	合 計	比 例	選挙区	合 計
自由民主党	109 (7)	17 (2)	43 (1)	60 (3)	15 (3)	34 (1)	49 (4)
平成会	68 (11)	15 (3)	11 (1)	26 (4)	18 (4)	24 (3)	42 (7)
社会民主党・護憲連合	36 (8)	9 (2)	10 (2)	19 (4)	9 (3)	8 (1)	17 (4)
日本共産党	14 (4)	4	2 (1)	6 (1)	5 (2)	3 (1)	8 (3)
新緑風会	5 (1)	2	1	3	0	2 (1)	2 (1)
二院クラブ	4	1	2	3	1	0	1
新党さきがけ	4 (1)	0	1	1	2 (1)	1	3 (1)
参議院フォーラム	3 (1)	0	1	1	0	2 (1)	2 (1)
新社会党・平和連合	3 (1)	1	2 (1)	3 (1)	0	0	0
自由連合	2	1	0	1	0	1	1
各派に属しない議員	3 (1)	0	2	2	0	1 (1)	1 (1)
欠 員	1	0	1	1	0	0	0
合 計	252 (35)	50 (7)	76 (6)	126 (13)	50 (13)	76 (9)	126 (22)

()内は女性議員の数を示す。

3 会派別所属議員一覧

(召集日 平成8. 9. 27現在)

無印の議員は平成10年7月25日任期満了を、○印の議員は平成13年7月22日任期満了を示す。

また、()内は、各議員の選出選挙区別を示す。

【自由民主党】

(109名)

○阿部 正俊 (山形)	青木 幹雄 (島根)	井上 吉夫 (鹿児島)
井上 孝 (比例)	井上 裕 (千葉)	○石井 道子 (比例)
○石川 弘 (比例)	○石渡 清元 (神奈川)	板垣 正 (比例)
○岩井 國臣 (比例)	○岩崎 純三 (栃木)	岩永 浩美 (佐賀)
上杉 光弘 (宮崎)	上野 公成 (群馬)	浦田 勝 (熊本)
○海老原 義彦 (比例)	遠藤 要 (宮城)	小野 清子 (東京)
○尾辻 秀久 (比例)	大河原太一郎 (比例)	大木 浩 (愛知)
大島 慶久 (比例)	○太田 豊秋 (福島)	岡 利定 (比例)
○岡野 裕 (比例)	岡部 三郎 (比例)	加藤 紀文 (岡山)
○狩野 安 (茨城)	○鹿熊 安正 (富山)	○景山 俊太郎 (島根)
笠原 潤一 (岐阜)	○片山 虎之助 (岡山)	○金田 勝年 (秋田)
○釜本 邦茂 (比例)	○鎌田 要人 (鹿児島)	○亀谷 博昭 (宮城)
河本 英典 (滋賀)	木宮 和彦 (静岡)	○北岡 秀二 (徳島)
久世 公堯 (比例)	沓掛 哲男 (石川)	○倉田 寛之 (千葉)
○小山 孝雄 (比例)	河本 三郎 (兵庫)	○鴻池 祥肇 (兵庫)
佐々木 満 (秋田)	佐藤 静雄 (福島)	○佐藤 泰三 (埼玉)
斎藤 文夫 (神奈川)	坂野 重信 (鳥取)	山東 昭子 (比例)
志村 哲良 (山梨)	○清水 嘉与子 (比例)	清水 達雄 (比例)
○塩崎 恭久 (愛媛)	下稲葉 耕吉 (比例)	○陣内 孝雄 (佐賀)
○須藤 良太郎 (比例)	鈴木 栄治 (東京)	鈴木 省吾 (福島)
○鈴木 政二 (愛知)	鈴木 貞敏 (山形)	○世耕 政隆 (和歌山)
関根 則之 (埼玉)	田沢 智治 (比例)	高木 正明 (北海道)
○竹山 裕 (静岡)	○武見 敬三 (比例)	○谷川 秀善 (大阪)
坪井 一字 (大阪)	○中島 真人 (山梨)	中曾根 弘文 (群馬)
○中原 爽 (比例)	永田 良雄 (富山)	○長峯 基 (宮崎)
榎崎 泰昌 (比例)	○成瀬 守重 (比例)	○西田 吉宏 (京都)
野沢 太三 (比例)	野間 赳 (愛媛)	野村 五男 (茨城)
南野 知恵子 (比例)	○橋本 聖子 (比例)	○馳 浩 (石川)
服部 三男雄 (奈良)	○林 芳正 (山口)	林田 悠紀夫 (京都)
○平田 耕一 (三重)	二木 秀夫 (山口)	○保坂 三蔵 (東京)
真島 一男 (新潟)	○真鍋 賢二 (香川)	前田 勲男 (和歌山)
松浦 功 (比例)	松浦 孝治 (徳島)	松谷 蒼一郎 (長崎)
○松村 龍二 (福井)	○三浦 一水 (熊本)	○溝手 顕正 (広島)
宮崎 秀樹 (比例)	宮澤 弘 (広島)	村上 正邦 (比例)
守住 有信 (熊本)	矢野 哲朗 (栃木)	山崎 正昭 (福井)

- 山本 一太 (群馬) ○依田 智治 (比例) ○吉川 芳男 (新潟)
 吉村 剛太郎 (福岡)

【平成会】

(68名)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ○足立 良平 (比例) | ○阿曾田 清 (熊本) | 荒木 清寛 (愛知) |
| ○石井 一二 (兵庫) | ○石田 美栄 (岡山) | 泉 信也 (比例) |
| ○市川 一朗 (宮城) | 猪熊 重二 (比例) | ○今泉 昭 (比例) |
| ○岩瀬 良三 (千葉) | ○魚住 裕一郎 (東京) | 牛嶋 正 (比例) |
| ○海野 義孝 (比例) | ○小川 勝也 (北海道) | 及川 順郎 (比例) |
| 大久保 直彦 (比例) | ○大森 礼子 (比例) | ○加藤 修一 (比例) |
| 風間 昶 (北海道) | 片上 公人 (兵庫) | 勝木 健司 (比例) |
| 北澤 俊美 (長野) | 釘宮 馨 (大分) | ○小林 元 (茨城) |
| ○小山 峰男 (長野) | ○木暮 山人 (比例) | ○木庭 健太郎 (福岡) |
| ○白浜 一良 (大阪) | ○菅川 健二 (広島) | ○鈴木 正孝 (静岡) |
| ○田浦 直 (長崎) | ○田村 秀昭 (比例) | ○高野 博師 (埼玉) |
| ○高橋 令則 (岩手) | 武田 節子 (比例) | 都築 譲 (愛知) |
| 統 訓弘 (比例) | ○常田 享詳 (鳥取) | 鶴岡 洋 (比例) |
| ○寺崎 昭久 (比例) | 寺澤 芳男 (比例) | ○戸田 邦司 (比例) |
| ○友部 達夫 (比例) | 直嶋 正行 (比例) | 永野 茂門 (比例) |
| ○西川 玲子 (神奈川) | 長谷川 清 (比例) | ○長谷川 道郎 (新潟) |
| ○畑 恵 (比例) | 浜四津 敏子 (東京) | ○林 久美子 (比例) |
| ○林 寛子 (比例) | 平井 卓志 (香川) | ○平田 健二 (岐阜) |
| 平野 貞夫 (高知) | 広中 和歌子 (比例) | ○福本 潤一 (比例) |
| ○星野 朋市 (比例) | ○益田 洋介 (比例) | ○水島 裕 (比例) |
| ○山崎 力 (青森) | 山崎 順子 (比例) | 山下 栄一 (大阪) |
| ○山本 保 (愛知) | 横尾 和伸 (福岡) | ○吉田 之久 (奈良) |
| ○和田 洋子 (福島) | ○渡辺 孝男 (比例) | |

【社会民主党・護憲連合】

(36名)

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 青木 薪次 (静岡) | 赤桐 操 (千葉) | ○朝日 俊弘 (比例) |
| ○伊藤 基隆 (比例) | 一井 淳治 (岡山) | 今井 澄 (長野) |
| 及川 一夫 (比例) | 大渊 絹子 (新潟) | 大脇 雅子 (比例) |
| ○梶原 敬義 (大分) | 上山 和人 (鹿児島) | 萱野 茂 (比例) |
| 川橋 幸子 (比例) | ○菅野 壽 (比例) | ○久保 亘 (鹿児島) |
| ○日下部 禧代子 (比例) | ○齋藤 勁 (神奈川) | 志苦 裕 (比例) |
| ○清水 澄子 (比例) | ○菅野 久光 (北海道) | 鈴木 和美 (比例) |
| 瀬谷 英行 (埼玉) | ○竹村 泰子 (比例) | ○谷本 巍 (比例) |
| 千葉 景子 (神奈川) | ○角田 義一 (群馬) | ○照屋 寛徳 (沖縄) |
| 渊上 貞雄 (比例) | ○前川 忠夫 (比例) | ○松前 達郎 (比例) |
| ○三重野 栄子 (福岡) | 峰崎 直樹 (北海道) | ○村沢 牧 (長野) |
| 山本 正和 (比例) | 渡辺 四郎 (福岡) | 薬科 満治 (比例) |

【日本共産党】

(14名)

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| ○阿部 幸代 (埼玉) | 有働 正治 (比例) | 上田 耕一郎 (東京) |
| ○緒方 靖夫 (東京) | ○笠井 亮 (比例) | 聽濤 弘 (比例) |
| ○須藤 美也子 (比例) | 立木 洋 (比例) | 西山 登紀子 (京都) |
| ○橋本 敦 (比例) | ○筆坂 秀世 (比例) | ○山下 芳生 (大阪) |
| 吉岡 吉典 (比例) | ○吉川 春子 (比例) | |

【新緑風会】

(5名)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| ○国井 正幸 (栃木) | 小島 慶三 (比例) | ○笹野 貞子 (京都) |
| 武田 邦太郎 (比例) | 本岡 昭次 (兵庫) | |

【二院クラブ】

(4名)

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| ○佐藤 道夫 (比例) | 島袋 宗康 (沖縄) | 西川 潔 (大阪) |
| 山田 俊昭 (比例) | | |

【新党さきがけ】

(4名)

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ○奥村 展三 (滋賀) | ○堂本 暁子 (比例) | 中尾 則幸 (北海道) |
| ○水野 誠一 (比例) | | |

【参議院フォーラム】

(3名)

- | | | |
|------------|--------------|------------|
| 椎名 素夫 (岩手) | ○末広 真樹子 (愛知) | ○田 英夫 (東京) |
|------------|--------------|------------|

【新社会党・平和連合】

(3名)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 栗原 君子 (広島) | 矢田部 理 (茨城) | 山口 哲夫 (比例) |
|------------|------------|------------|

【自由連合】

(2名)

- | | |
|------------|-------------|
| 江本 孟紀 (比例) | ○田村 公平 (高知) |
|------------|-------------|

【各派に属しない議員】

(3名)

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ○大野 つや子 (岐阜) | 斎藤 十朗 (三重) | 松尾 官平 (青森) |
|--------------|------------|------------|

【欠員】

(1名)

4 議員の異動

第136回国会終了日(平成8年6月19日)以降における議員の異動である。

○辞職

森山 眞弓君(自民・栃木) 8.9.20

1 本会議審議経過

○平成8年9月27日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

休 憩 午前10時2分

再開するに至らなかった。

1 委員会審議経過

【内閣委員会】

(1) 審議概観

〔国政調査等〕

第136回国会閉会後の9月10日、国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査並びに国の防衛に関する調査を行った。

委員会においては、一般職の職員の給与等についての報告及び給与の改定についての勧告に関する件について人事院総裁から説明を聴いた後、同件等について質疑が行われた。

(2) 委員会経過

○平成8年9月10日（火）（第136回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 一般職の職員の給与等についての報告及び給与の改定についての勧告に関する件について弥富人事院総裁から説明を聴いた後、同件及び沖縄米軍基地の整理縮小問題等について中西総務庁長官、梶山内閣官房長官、臼井防衛庁長官、内閣官房、人事院、防衛庁、防衛施設庁及び総務庁当局に対し質疑を行った。

【厚生委員会】

(1) 審議概観

〔国政調査等〕

第136回国会閉会後の8月2日、社会保障制度等に関する調査のうち、病原性大腸菌O-157による食中毒等に関する件について調査を行った。まず、O-157による食中毒への対応について厚生大臣から報告を聴いた後、堺市における集団発生の原因究明及び対策実施状況、伝染病予防法の適用問題、学校給食の衛生管理対策、治療法の開発状況等について質疑が行われた。

なお、第136回国会において衆議院で継続審査とされた臓器の移植に関する法律案（第129回国会衆議院議員提出）は、第137回国会で衆議院が解散されたことにより、同院において審査未了となった。

(2) 委員会経過

○平成8年8月2日（金）（第136回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 病原性大腸菌O-157による食中毒等に関する件について菅厚生大臣から

報告を聴いた後、同大臣、厚生省、文部省及び農林水産省当局に対し質疑を行った。

【 決算委員会 】

(1) 審議概観

〔平成6年度決算外2件の審査〕

平成6年度決算及び国有財産関係2件は、第136回国会（常会）の召集日である平成8年1月22日に提出された。このうち国有財産関係2件は、同日、委員会に付託され、6年度決算については、8年5月15日の本会議において大蔵大臣からその概要報告を受け、質疑を行った後、同日、委員会に付託された（6年度決算の概要については『第136回国会参議院審議概要』97ページ及び310ページ参照）。

委員会においては、第136回国会の8年5月15日、大蔵大臣から平成6年度決算外2件の概要説明を、会計検査院長から平成6年度決算検査報告及び平成6年度国有財産検査報告の概要説明を、それぞれ聴取した後、同国会閉会後において、全般的質疑2回、省庁別審査4回が行われた。

第136回国会閉会後に行われた質疑の主な内容は、①決算の早期提出の可能性、②検査官の任命同意に関する衆議院優越規定の見直し、③バランスシートから見た我が国財政の状況、④農業者年金における不適正支給と年金財政の悪化、⑤苦東・むつ小川原開発の将来見通し、⑥消費税の滞納増加に対する対策、⑦特別会計における多額の不用額の発生原因、⑧高齢者雇用関係各種助成金の予算と実績の乖離の要因、⑨いわゆる官官接待など国庫補助事業における食糧費の不適切使用に対する適正化策、⑩旧国鉄債務の現状と今後の処理見通し、⑪科学技術関係予算に関する事後評価の必要性、⑫ODAをめぐる談合の防止対策、⑬財政赤字に関する実態開示の必要性、⑭中海干拓事業の見直し、⑮医療費審査の充実対策、等である。

(2) 委員会経過

○平成8年6月20日（木）（第136回国会閉会後第1回）

○理事の補欠選任を行った。

○平成6年度決算外2件について久保大蔵大臣、菅厚生大臣、中西総務庁長官、倉田自治大臣、塚原通商産業大臣、亀井運輸大臣、中尾建設大臣、梶山内閣官房長官、池田外務大臣、鈴木国土庁長官、岩垂環境庁長官、岡部北海道開発庁長官、中川科学技術庁長官、矢崎会計検査院長、内閣法制局、大蔵省、厚生省、自治省、人事院、総務庁、通商産業省、建設省、会計検査院、農林水産省、内閣官房、外務省、経済企画庁、運輸省、消防庁、

総理府、北海道開発庁、国土庁、資源エネルギー庁当局及び参考人国際協力事業団総裁藤田公郎君に対し質疑を行った。

○平成8年7月23日（火）（第136回国会閉会後第2回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 平成6年度決算外2件について臼井防衛庁長官、久保大蔵大臣、梶山内閣官房長官、岡部沖縄開発庁長官、菅厚生大臣、田中経済企画庁長官、奥田文部大臣、中西総務庁長官、長尾法務大臣、塚原通商産業大臣、中川科学技術庁長官、永井労働大臣、倉田自治大臣、岩垂環境庁長官、大蔵省、通商産業省、外務省、警察庁、厚生省、防衛庁、総理府、文部省、労働省、建設省、国税庁、会計検査院、農林水産省、法務省、運輸省、科学技術庁、資源エネルギー庁、経済企画庁、内閣官房、公安調査庁、環境庁、防衛施設庁当局及び参考人日本輸出入銀行総裁保田博君に対し質疑を行った。

○平成8年7月24日（水）（第136回国会閉会後第3回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 平成6年度決算外2件中、運輸省、労働省、建設省及び住宅金融公庫関係について亀井運輸大臣、永井労働大臣、中尾建設大臣、建設省、運輸省、労働省、会計検査院、大蔵省、自治省及び総務庁当局に対し質疑を行った。

○平成8年9月3日（火）（第136回国会閉会後第4回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 平成6年度決算外2件中、外務省、防衛庁及び科学技術庁関係について中川科学技術庁長官、池田外務大臣、臼井防衛庁長官、外務省、科学技術庁、防衛施設庁、会計検査院、防衛庁、運輸省、海上保安庁、通商産業省、内閣官房、警察庁当局、参考人動力炉・核燃料開発事業団理事長近藤俊幸君及び同事業団理事藤本昭穂君に対し質疑を行った。

○平成8年9月11日（水）（第136回国会閉会後第5回）

- 平成6年度決算外2件中、大蔵省、農林水産省、北海道開発庁、沖縄開発庁、国土庁、国民金融公庫、農林漁業金融公庫、北海道東北開発公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本開発銀行及び日本輸出入銀行関係について久保大蔵大臣、岡部沖縄開発庁長官、鈴木国土庁長官、大原農林水産大臣、中小企業庁、郵政省、大蔵省、総理府、農林水産省、国土庁、食糧庁、沖縄開発庁及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

○平成8年9月12日（木）（第136回国会閉会後第6回）

- 平成6年度決算外2件中、厚生省、環境庁及び環境衛生金融公庫関係について菅厚生大臣、岩垂環境庁長官、会計検査院、厚生省、総務庁、社

会保険庁、警察庁、公害等調整委員会、環境庁、自治省、大蔵省、通商産業省、法務省及び外務省当局に対し質疑を行った。

【議院運営委員会】

○平成8年8月9日（金）（第136回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 小委員長の辞任を許可し、補欠選任を行った。

〔議院運営委員会庶務関係小委員会〕

○平成8年8月9日（金）（第1回）

- 議員用自動車の新車の割当について協議決定した。
- 平成9年度参議院予算に関する件について協議を行った。

〔議院運営委員会図書館運営小委員会〕

○平成8年8月9日（金）（第1回）

- 平成9年度国立国会図書館予算に関する件について協議を行った。
-

○平成8年9月27日（金）（第1回）

- 本日の本会議の議事に関する件について決定した。

2 参議院制度改革検討会

（1）検討の経緯

斎藤議長の諮問機関である「参議院制度改革検討会」（前田勲男座長）は、各会派1名のメンバーから成るワーキンググループにおいて「委員会審査及び調査の充実」「決算審査の充実」「本会議表決における押しボタン方式の導入」「議員立法の充実」「情報公開」についての協議を行った。

（2）検討会経過

○平成8年7月3日（水）（ワーキンググループ会合 第9回）

- 次の件について協議を行った。
 - ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（委員会審査及び調査の充実について）

- ・本検討会の運営に関する件

○平成8年7月9日（火）（ワーキンググループ会合 第10回）

○次の件について協議を行った。

- ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（委員会審査及び調査の充実について）

- ・本検討会の運営に関する件

○平成8年7月24日（水）（ワーキンググループ会合 第11回）

○次の件について協議を行った。

- ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（委員会審査及び調査の充実について）

- ・本検討会の運営に関する件

○平成8年7月31日（水）（ワーキンググループ会合 第12回）

○次の件について協議を行った。

- ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（委員会審査及び調査の充実について）

- ・本検討会の運営に関する件

○平成8年8月6日（火）（ワーキンググループ会合 第13回）

○次の件について協議を行った。

- ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（委員会審査及び調査の充実について）

- ・本検討会の運営に関する件

○平成8年8月21日（水）（ワーキンググループ会合 第14回）

○次の件について協議を行った。

- ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（委員会審査及び調査の充実について、決算審査の充実について）

- ・本検討会の運営に関する件

○平成8年9月6日（金）（ワーキンググループ会合 第15回）

○次の件について協議を行った。

- ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（決算審査の充実について、情報公開について、議員立法の充実について）

- ・本検討会の運営に関する件

○平成8年9月26日（木）（ワーキンググループ会合 第16回）

○次の件について協議を行った。

- ・我が国の二院制下における参議院の在り方に関する諸問題とその改善策に関する件（決算審査の充実について、本会議表決における押しボタン方式の導入について、情報公開について、議員立法の充実について）
- ・本検討会の運営に関する件

1 議案審議概況

【概観】

今国会は、衆議院議員提出法律案が2件提出され、いずれも審査未了となった。

衆議院解散のため、本院では、参法の学校図書館法の一部を改正する法律案のほか、前国会から継続中の議案のすべて（決算4件）は審査未了となった。

衆議院においても、衆法の臓器の移植に関する法律案のほか、前国会から継続中の議案のすべて（衆法1件、予備費5件、決算4件）は審査未了となった。

2 議案件数表

		提出	成立	参議院		衆議院		備考
				継続	未了	継続	未了	
参法	参継	1	0	0	1	0	0	
衆法	新規	2	0	0	0	0	2	
	衆継	2	0	0	0	0	2	
予備費等	衆継	5	0	0	0	0	5	
決算 その他	継続	4	0	0	4	/		

3 議案件名一覧

件名の前の数字は提出番号を示す。

◎本院議員提出法律案（1件）（本院において前国会から継続）

●本院未了（1件）

（第136回国会提出）

4 学校図書館法の一部を改正する法律案

◎衆議院議員提出法律案（４件）（うち衆議院において前国会から継続２件）

●衆議院未了（４件）

- １ 所得税法及び消費税法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案
- ２ 地方税法等の一部を改正する法律及び地方財政法の一部を改正する法律案

（第129回国会提出）

- ７ 臓器の移植に関する法律案

（第134回国会提出）

- 17 市民公益活動を行う団体に対する法人格の付与等に関する法律案

◎予備費等承諾を求めるの件（５件）（いずれも衆議院において前国会から継続）

●衆議院未了（５件）

（第136回国会提出）

- 平成６年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その２）
- 平成６年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その２）
- 平成６年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その２）
- 平成７年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その１）
- 平成７年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その１）

◎決算その他（４件）

●未了（４件）

（第136回国会提出）

- 平成６年度一般会計歳入歳出決算、平成６年度特別会計歳入歳出決算、平成６年度国税収納金整理資金受払計算書、平成６年度政府関係機関決算書
- 平成６年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 平成６年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 日本放送協会平成６年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書

質問主意書一覧

【第136回国会（常会）答弁書未受領分】

番号	件名	提出者	提出月日	転送月日	答弁書受領月日	備考
5	市街地上空の自衛隊機飛行訓練等に関する質問主意書	栗原 君子君	8. 5. 17	8. 5. 22	8. 6. 25	8. 5. 28 内閣から通知書受領 (6. 26まで答弁延期)
6	乳幼児医療助成に関する質問主意書	木庭健太郎君	6. 11	6. 12	7. 5	6. 18 内閣から通知書受領 (7. 8まで答弁延期)
7	名古屋港の整備促進等に関する質問主意書	荒木 清寛君	6. 14	6. 19	7. 12	6. 25 内閣から通知書受領 (7. 15まで答弁延期)